



は は ら

波原便り高

県立辺土名高等学校

令和6年9月2日(月)

発行者 校長 桃原健次

第8号

夏休みの生徒の活躍



○ウエイトリフティング部・ソフトテニス部・ホッケー部・野球部など各部活動は練習・練習試合に励み、サイエンス部は調査・環境保全活動・生き物博物館管理に取り組んだ。



◎野球部は、北部地区新人大会で名護商工高校に12対10で十数年ぶりに公式戦一勝。

○7月24日から2泊3日で、「自然との共生」をメインテーマに全国から15校が選ばれ「全国高校生自然環境サミット・環境学習発表会 in 北海道標茶(しべちや)」に本校生徒3名・引率2名が参加し、自然を満喫した。

<夏休中校内では、教職員の研修など>

・8月27日(火)カリキュラム・マネジメント及びコミュニティ・スクールについて

・7月24日(水)AED研修(危機管理)・8月29日(木)キャリア教育研修

※8月23日(金)「読書活動実践校」文科大臣表彰報告 県教育長表敬訪問

※8月2日(金)校内では、「二階堂ふみ」さんが来校し「NHK あさイチ特別編(8月26日放送)」

を撮影。サイエンス部と東竜一郎先生が校内の案内、山原の森で自然散策を体験し、森の生きもの



二階堂さん(1列目中央)が、サイエンス部員・学校職員と記念撮影

や将来の夢について生徒達と語り合っている様子があり、本校の良さがでた素晴らしい内容でした。

<地域と連携した取組>

・8月15日(木)3村小・中学校の理科及び総合的な学習の時間担当者研修会(辺土名高校自然環境科・サイエンス部の活動及び、中学校の授業での活用について意見交換を行った。

・8月29日(木)辺土名高校における大宜味中学校2年生・3年生(約50名)、理科の授業1～3校時「環境による蝶の分布の違いとその調査方法について学ぶ」の内容で理科の授業を実施。実習としてバタフライ・ウォッチングを体験した。



★今日から2学期が始まります。生徒の皆さんは自分自身の進路実現のため、日頃の授業と、家庭学習に取り組むことは重要です。「継続は力なり」です。日々の努力を続けてください。今学期には多くの行事があります。生徒会や実行委員会を中心に、各クラスが一致団結、協力して、工夫を凝らし、充実した2学期にしてください。

※波原便りは辺土名高校のホームページにて、過去号も含めご覧になれます。